

平成25年度第3四半期「景気動向調査」結果報告

製造業では景気の後退感が見られ、非製造業では緩やかな回復の兆し

コメント: 【製造業】

売上(出荷)額において、DI値が3カ月前比では11.8から51.8悪化し▲40.0と2期続いた回復から、今期は下げ幅も大きく景気の後退感が感じられる。対前年比では▲8.8から27.9悪化し▲36.7。3カ月後予測では▲2.9から2.9回復し0となっており、今期と同水準の見通しをされている事業所が目立った。

景況感において、3カ月前比では11.8から31.8悪化し▲20.0と売上高同様に今期再び悪化に転じており、4割近い事業所が「悪い」と回答している。対前年比では▲11.8から4.9悪化し▲16.7となっており、3カ月前・前年比とも後退感が見られ予断を許さない状況が続く。3カ月後予測では8.8から15.5悪化し▲6.7とプラスの値から一転し再びマイナスの値になっている。

消費税増税に関する対策については「会計ソフトの見直し・変更」と11社が回答し、最多回答であった。価格転嫁の難しさを感じている事業所も目立った。

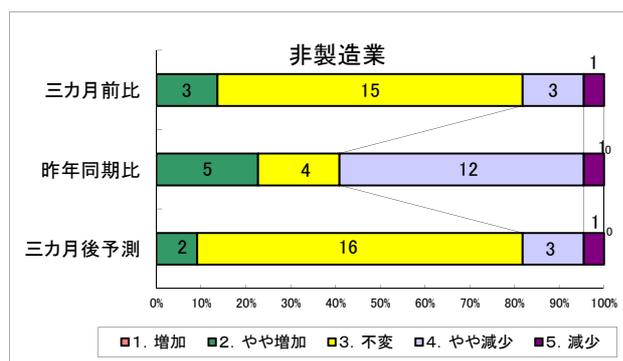
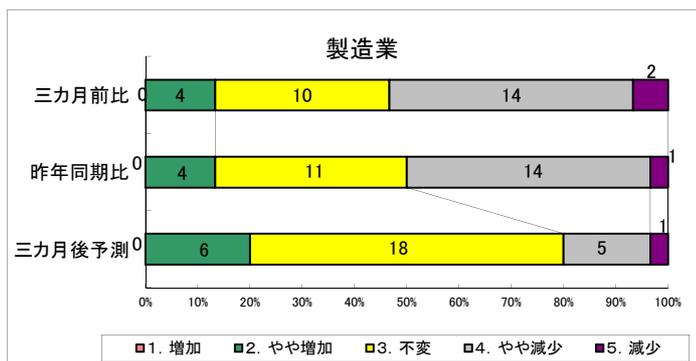
【非製造業】

売上(出荷)額において、DI値が3カ月前比では▲10.3から5.8回復し▲4.5と製造業ほど大きな動きは見られないが緩やかな回復。対前年比では▲20.7から15.7悪化し▲36.4と両業種ともほぼ同じ値であり昨年と比較するとかなり売上減を感じている。3カ月後予測では▲3.4から5.7悪化し▲9.1と少数ではあるが今後厳しい見通しをされている企業もあった。

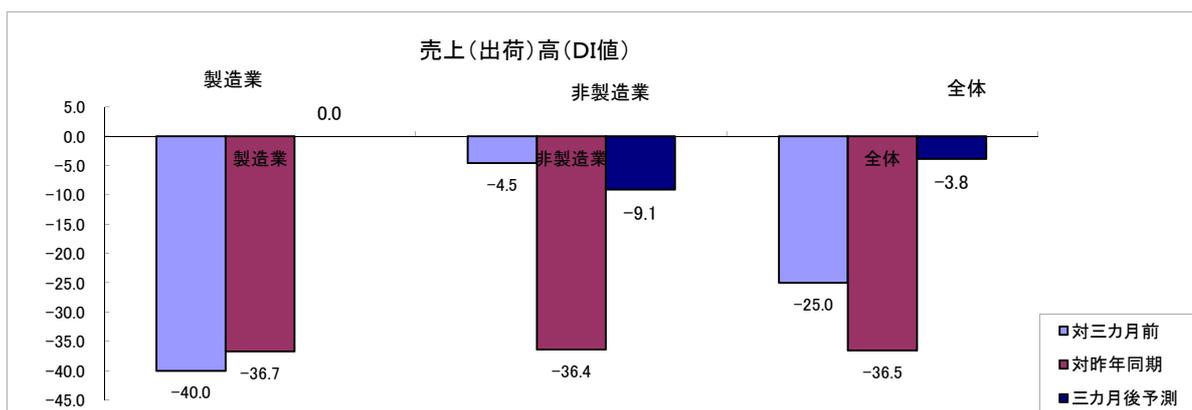
景況感において、3カ月前比では▲20.7から11.6回復し▲9.1景気の不安定感が残るものの今後の調査に期待される結果となった。対前年比では▲34.5から16.3回復し▲18.2と前期調査からは改善されているが「悪い」と回答している事業所は未だ多い。3カ月後予測では▲17.2から8.1回復し▲9.1と製造業と同水準ではあるが両業種で逆の動きが見られた。

消費税増税に関する対策については製造業同様に「会計ソフトの見直し・変更」との回答が多かった。

1. 貴社の売上(出荷)額について



DI値	対三カ月前	対昨年同期	三カ月後予測	対三カ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)	三カ月後予測 (前回)
製造業	-40.0	-36.7	0.0	11.8	-8.8	-2.9
非製造業	-4.5	-36.4	-9.1	-10.3	-20.7	-3.4
全体	-25.0	-36.5	-3.8	1.6	-14.3	-3.2

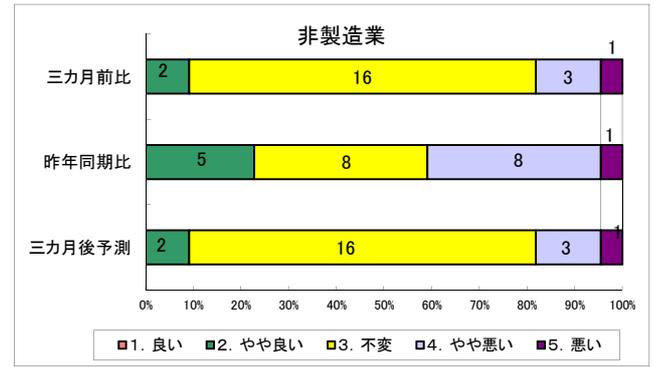
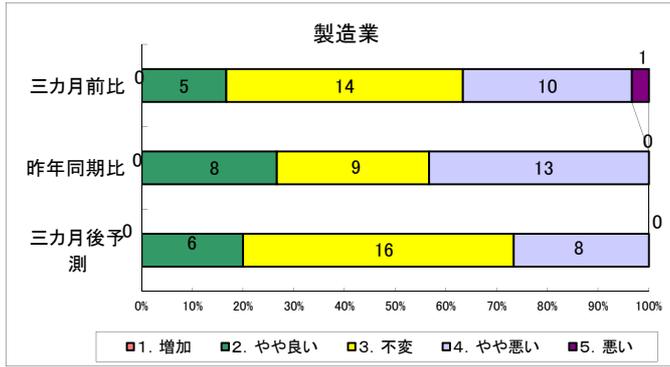


対三カ月前比において、DI値が製造業では11.8から51.8悪化し▲40.0と2期続いた回復から、今期は下げ幅も大きく景気の後退感が感じられる。非製造業では▲10.3から5.8回復し▲4.5と製造業ほど大きな動きは見られないが緩やかな回復。

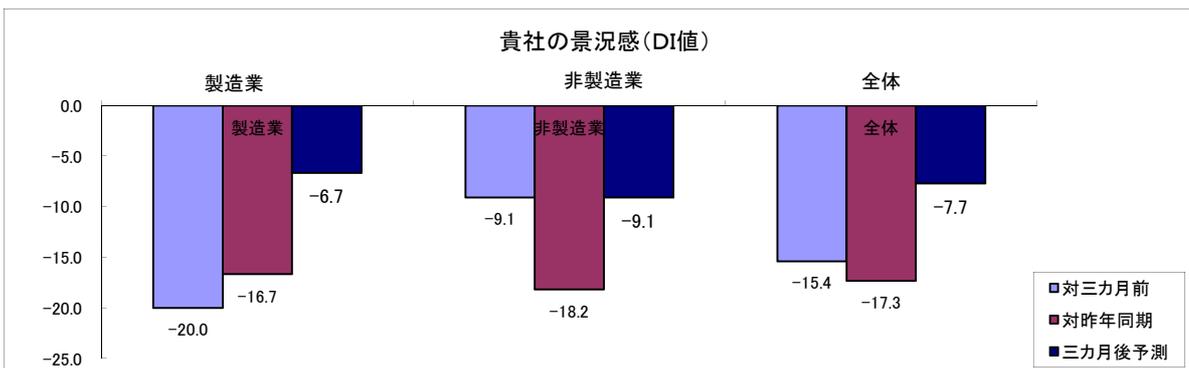
対前年比において、製造業では▲8.8から27.9悪化し▲36.7。非製造業では▲20.7から15.7悪化し▲36.4と両業種ともほぼ同じ値であり昨年と比較するとかなり売上減を感じている。

三カ月後予測において、製造業では▲2.9から2.9回復し0となっており、今期と同水準の見通しをされている事業所が目立った。非製造業では▲3.4から5.7悪化し▲9.1と少数ではあるが今後厳しい見通しをされている企業もあった。

2. 貴社の景況感について



DI値	対三カ月前	対昨年同期	三カ月後予測	対三カ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)	三カ月後予測 (前回)
製造業	-20.0	-16.7	-6.7	11.8	-11.8	8.8
非製造業	-9.1	-18.2	-9.1	-20.7	-34.5	-17.2
全体	-15.4	-17.3	-7.7	-3.2	-22.2	-3.2

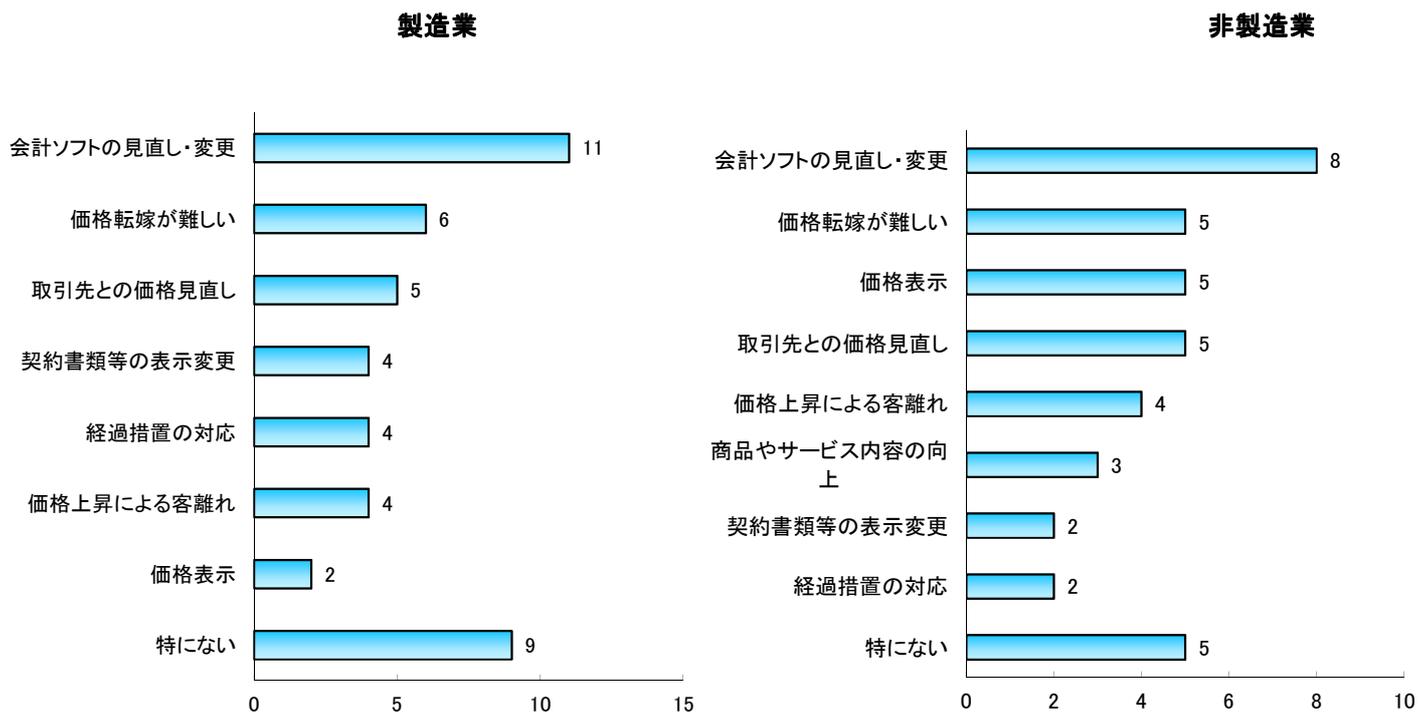


対3カ月前比において、DI値が製造業では11.8から31.8悪化し▲20.0と売上高同様に今期再び悪化に転じており、4割近い事業所が「悪い」と回答している。非製造業では▲20.7から11.6回復し▲9.1景気の不安定感が残るものの今後の調査に期待される結果となった。

対前年比において、製造業では▲11.8から4.9悪化し▲16.7となっており、3カ月前・前年比とも後退感が見られ予断を許さない状況が続く。非製造業では▲34.5から16.3回復し▲18.2と前期調査からは改善されているが「悪い」と回答している事業所は未だ多い。

3カ月後予測において、製造業では8.8から15.5悪化し▲6.7とプラスの値から一転し再びマイナスに。非製造業では▲17.2から8.1回復し▲9.1と同水準ではあるが両業種で逆の動きが見られた。

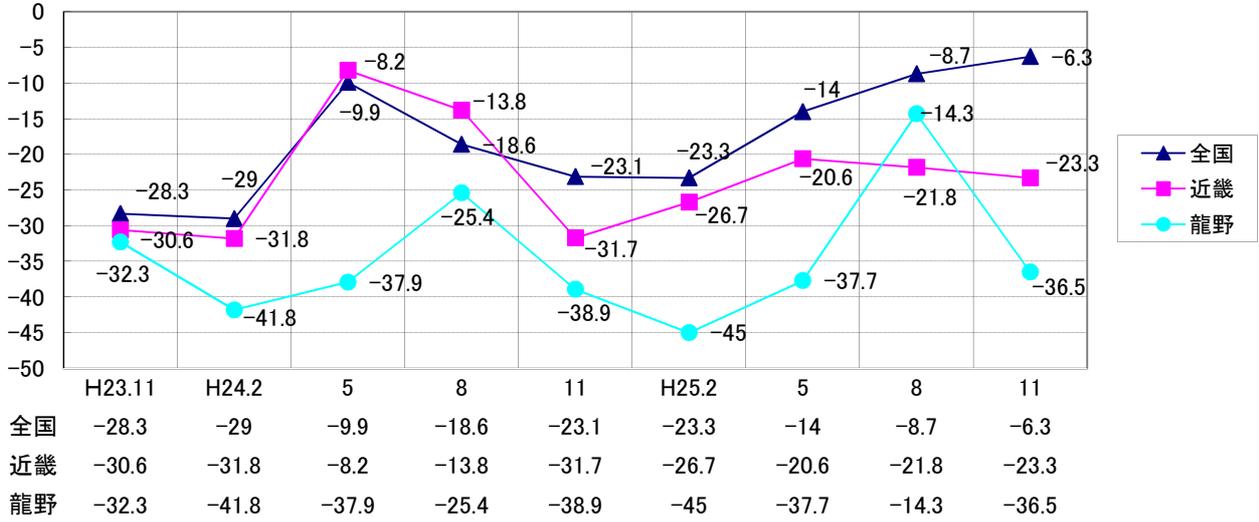
3、平成26年4月に8%への消費税増税が決定しましたが、どのような対策をとられますか？ (複数回答可)



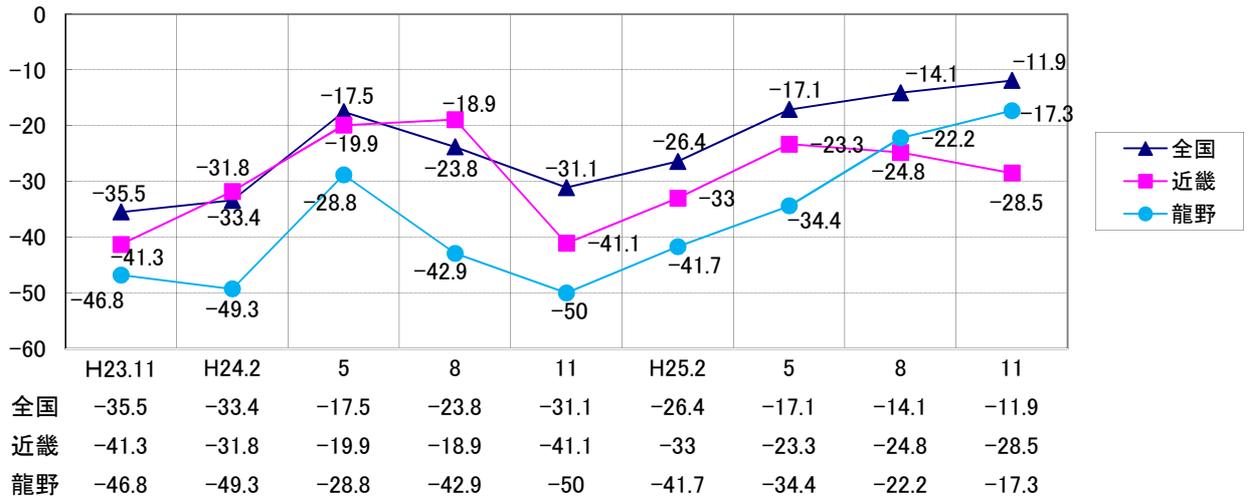
両業種ともに「会計ソフトの見直し・変更」と回答した事業所が最も多かった。「取引先との価格見直し」「価格転嫁が難しい」と答えた事業所も目立った。非製造業では「価格表示」の方法についての検討している事業所が多い。

全国・近畿ブロック調査との比較

売上(出荷)額 対前年比



貴社の景況感 対前年比



全国・近畿ブロック別調査………日本商工会議所実施のLOBO(早期景気観測)調査
 ※H25. 11の数値は10月度実施分を掲載

調査概要

1. 調査目的 四半期ごとに景気動向調査を実施し、管内景況を恒常的に把握する。
調査を実施し恒常的に管内景況を把握する。
2. 調査期間 平成25年10月30日～11月8日(基準日11月1日)
3. 調査方法 FAXIにより依頼、回答
4. 調査対象 各役員議員、部会役員 130社

※DI値＝「好調＋やや好調」(持ち直す)の回答割合から「悪い＋やや悪い」(悪化する)の回答割合を差し引いたもの。数値が高いほど景況感が良く、低いほど悪い。
プラス100が最高値、0が平均、マイナス100が最低値を示す。

5. 回答企業の属性

所属部会	対象数
一般工業	21
建設業	17
醤油工業	7
食品工業	13
皮革工業	17
公益業	14
サービス業	9
理財	8
商業	24
合計	130

調査対象	対象数	回答数	回答率
製造業	75	30	40.0%
非製造業	55	22	40.0%
合計	130	52	40.0%